

# 令和4年度発掘調査箇所・令和5年度発掘調査予定箇所(名護屋城跡 弾正丸下)





第 484 調査区 発掘調査状況 全景 (南西から)



第 484 調査区 発掘調査状況 全景 (南東から)



第 484 調査区 根石検出状況 (南西から)



第 484 調査区 根石検出状況 (南西から)



第 484 調査区 根石付近土層状況 (南東から)



第 485 調査区 発掘調査状況 全景 (北西から)



第 487 調査区 根石検出状況 (南西から)



第 487 調査区 根石検出状況 (南西から)



第 485 調査区 発掘調査状況 (南西から)



第 485 調査区 瓦片検出状況 (北西から)



第 486 調査区 発掘調査状況 全景 (北西から)



第 486 調査区 根石検出状況 (南東から)



第 487 調査区 発掘調査状況 全景 (南東から)



第 487 調査区 礫面・岩盤検出状況 (北東から)



第 493 調査区 発掘調査状況 全景 (南東から)



第 490 調査区 礫面・岩盤検出状況 (西から)



第 487 調査区 礫面検出状況 (南東から)



第 492 調査区 岩盤検出状況 (南西から)



第 487 調査区 北西拡張区 礫面・岩盤検出状況 (北東から)

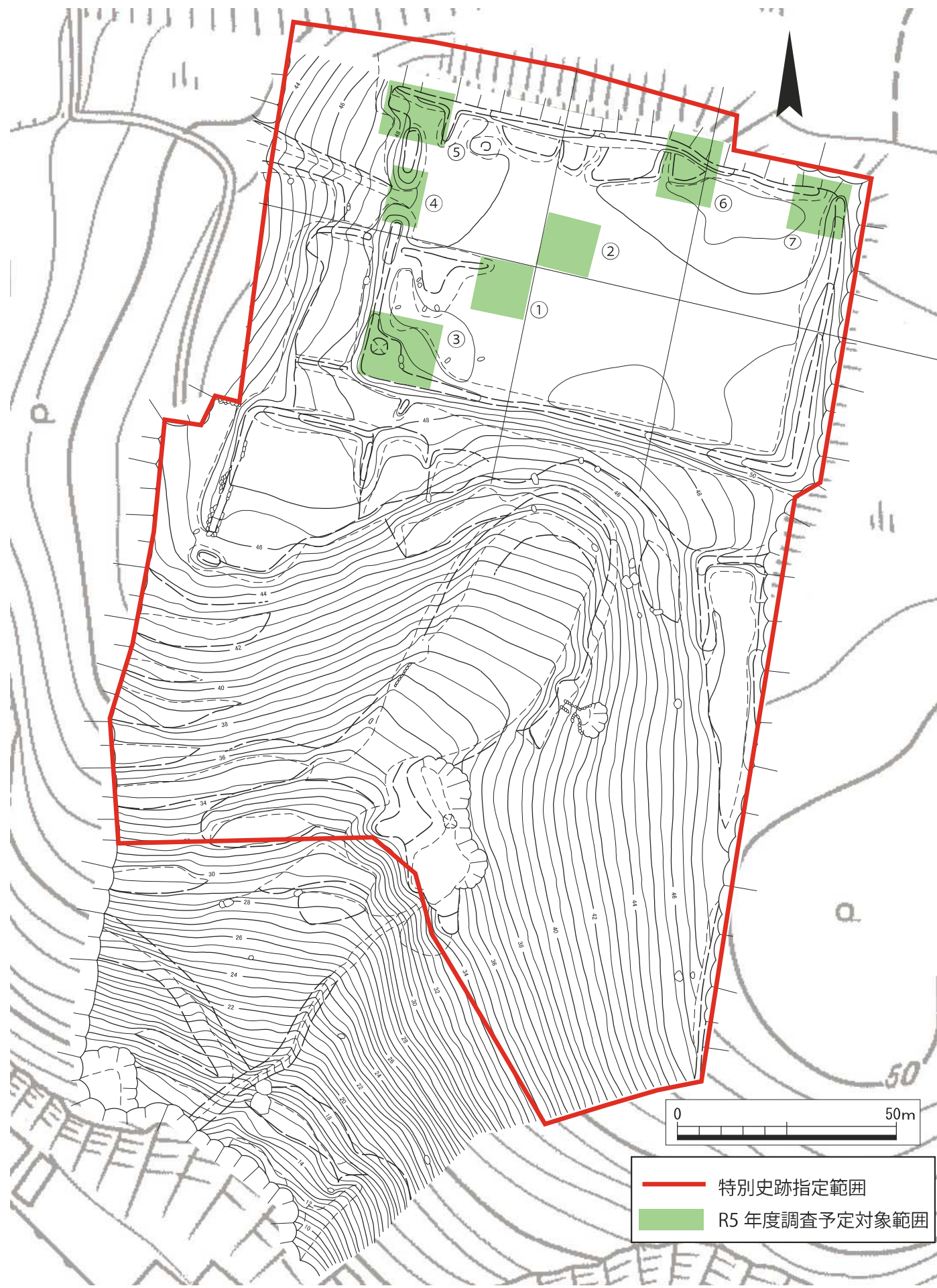


第 491 調査区 発掘調査状況 全景 (南西から)



第 493 調査区西区 礫面検出状況 (南から)

# 令和5年度黒田長政陣跡発掘調査予定箇所



黒田長政陣跡空撮（南東から）



黒田長政陣跡空撮（上が西）



令和5年度発掘調査予定地①②（西から）



令和5年度発掘調査予定地③（北東から）



令和5年度発掘調査予定地④（東から）



令和5年度発掘調査予定地⑤（東から）

# 令和3・4年度発掘調査実施地 島津義弘陣跡 (No.1陣跡)

- ◎遺跡名 島津義弘陣跡(No.1陣跡) ◎遺跡番号/時期/種別 唐津市0039/近世/城館跡
- ◎陣跡所在地 唐津市鎮西町名護屋井樋田(通称地名:「サツマジン」「サツマヤマ」)
- ◎周知の埋蔵文化財包蔵地範囲面積 約10万㎡
- ◎特別史跡 33,611㎡ (うち公有地 32,664㎡)
- ◎発掘調査種別 基礎調査・史跡内容確認



2. 東虎口周辺調査区 全景(南西から)



3. 主郭東部調査区 玉石敷検出状況(北西から)



6. 主郭西部調査区 溝跡検出状況(西から)



7. 主郭西虎口周辺調査区 全景(北東から)



4. 主郭南西調査区 全景(南東から)

- 令和3年度調査実施ヶ所
  - 令和4年度補足調査実施予定ヶ所
  - 過年度調査実施ヶ所
  - 周知の埋蔵文化財包蔵地
  - 指定範囲
  - 公有地範囲
- ※トレンチ番号は仮



2. 東虎口周辺調査区(南から)



2. 東虎口周辺調査区(南から)



2. 東虎口周辺調査区(北から)



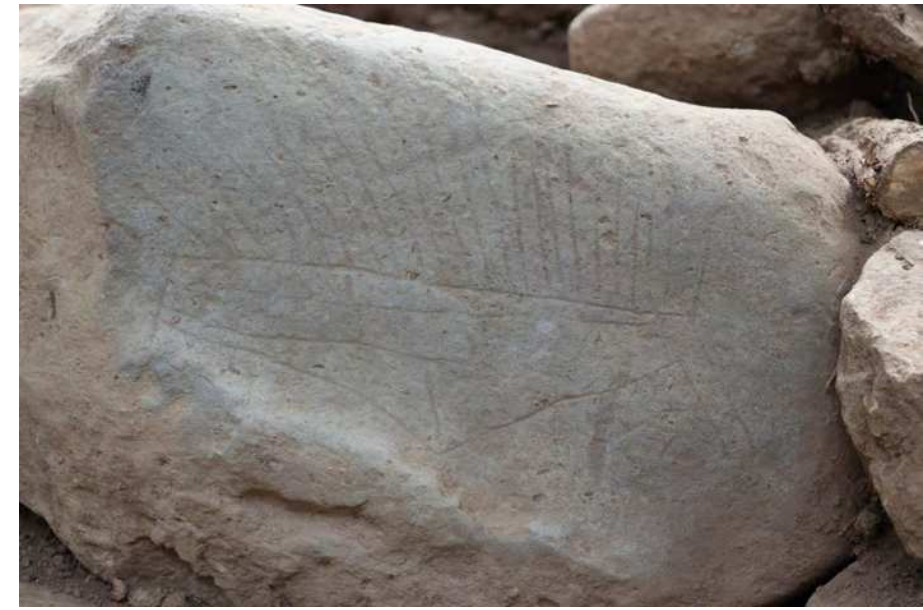
6. 主郭北部調査区(北から)



2. 東虎口周辺調査区(北東から)



5. 主郭南部調査区(北から)



5. 主郭南部調査区線刻(舟)検出状況(北から)



8. 主郭南西調査区(東から)



4. 主郭南西調査区(北から)



4, D. 主郭南西調査区石列検出状況(南から)



33. 主郭南西調査区南東調査区(北から)

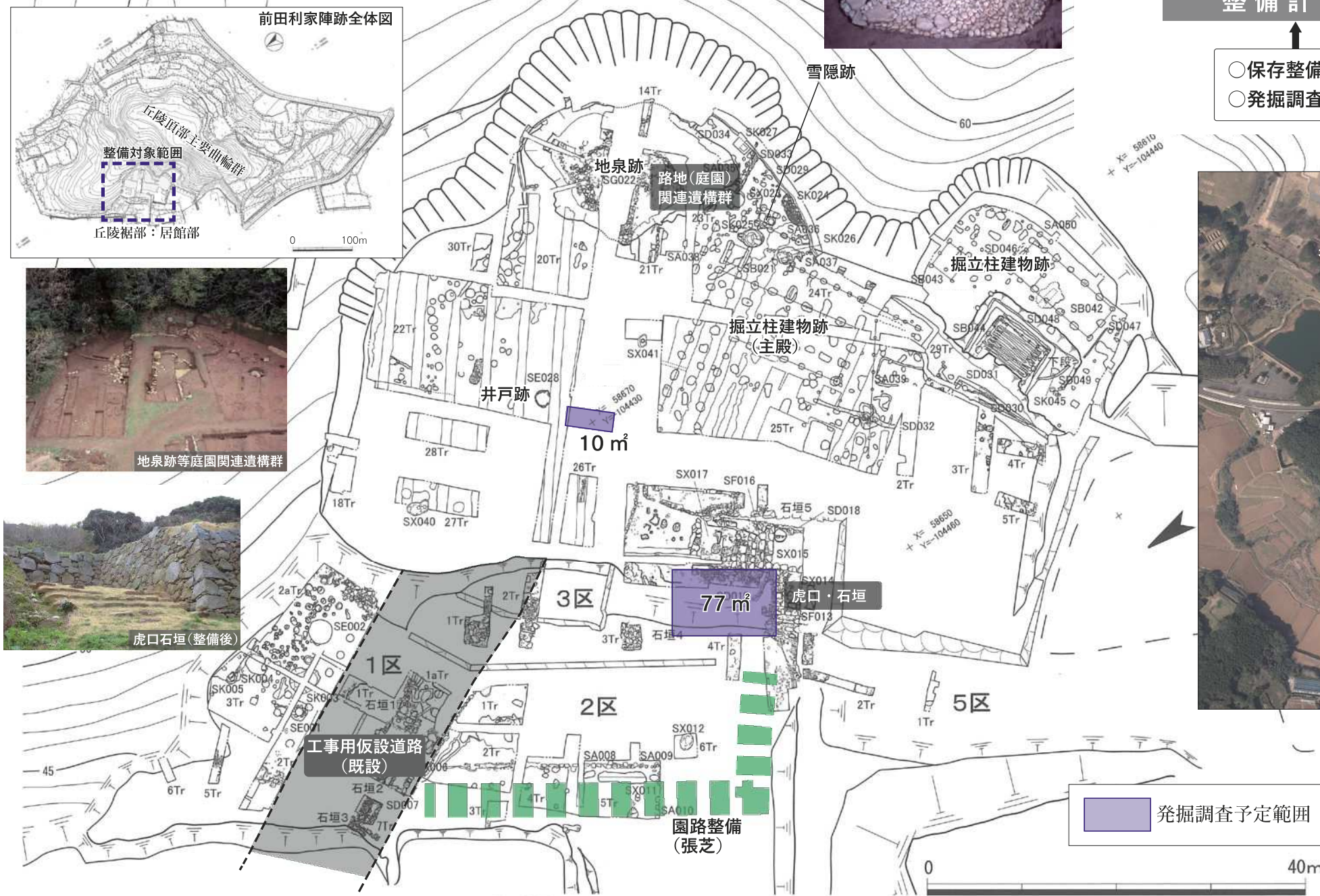
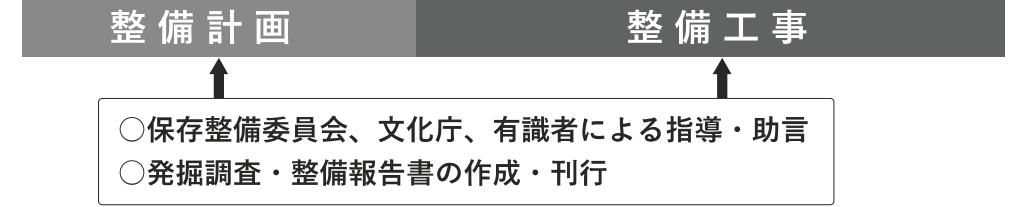
# ■環境整備事業 令和6年度以降

## 前田利家陣跡

事業主体 佐賀県  
 事業実施年度 令和6年度～10年度(5年間)  
 事業実施範囲 前田利家陣跡(丘陵裾部：居館跡周辺) 約0.6㏊  
 主な事業内容 現況地形測量、発掘調査※、整備工事(基本設計・実施設計・積算・施工)  
 ※既往調査(平成12～19年度)の補足的な調査を実施予定  
 主な整備内容 発掘調査成果に基づいた遺構の平面表示、園路整備、VR作成  
 その他 原子力発電施設立地地域共生交付金を活用

### ■事業計画

年度	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	令和9 (2027)	令和10 (2028)
測量等	現況地形測量 用地測量				
調査等	発掘調査				報告書作成
整備	基本設計	実施設計 積算業務委託	整備工事 VR制作		



前田利家陣跡遺構配置図及び調査予定範囲



前田利家陣跡の位置及び周辺(上が北)

## 令和5年度 企画普及事業

### 【I】 展示活動

- 館蔵名品展2023 武士たちの「もてなし」 3月21日(金)～5月21日(日)
- 文禄の役と洪浩然 6月30日(金)～8月27日(日)
- **開館30周年記念特別企画展  
新時代へのかけはし** 9月23日(土)～11月5日(日)
- 城の一生 築く・攻める・守る・壊す 12月8日(金)～2月12日(月)
- 名護屋城物語 3月15日(金)～5月12日(日)

### 【II】 教育普及活動

- 特別史跡「名護屋城並陣跡」史跡探訪会 5月21日(日)
- なごや歴史講座 6月～3月 10回
- ナイトミュージアム2023 8月19日(土)
- 韓国語講座 前期/後期
- 韓国語スピーチコンテスト 10月22日(日)



史跡探訪会 (北条氏盛陣跡)

1

## 令和5年度 展示活動

### 館蔵名品展2023 武士たちの「もてなし」

3月21日(金)～5月21日(日)  
 期間中の入館者数:17,543人  
 館蔵資料の中から、「武士たちのもてなし」をテーマに資料を紹介。



### 大韓民国国立晋州博物館との学術交流協定20周年記念 文禄の役と洪浩然 400年の時を越えて

6月30日(金)～8月27日(日)  
 期間中の入館者数:13,802人  
 晋州博物館との共同調査をおこなった洪浩然の遺品や作品、江戸時代の記録などを紹介。



### 常設展示の概要説明

令和4年度: 338回 9,148人  
 令和5年度: 177回 4,346人 (10/4時点)

3

## 令和5年度 展示活動

### 開館30周年記念特別企画展

### 「新時代へのかけはし-文禄・慶長の役から国交回復へ-」

9月23日(土)～11月5日(日)

名護屋城を起点に始まった講和交渉から、徳川家康や対馬の宗氏による国交回復までの歩みをたどり、新たな交流の時代にむけて名護屋城が果たした意義を見つめなおします。

期間中の入館者数:4,005人(10/4時点)



洛中洛外図屏風  
(鳥取・渡辺美術館蔵)



徳川家康肖像画(対馬・萬松院蔵)

#### 《主な関連イベント》

- ・10/7(土) 中高生向けイベント 本郷和人先生特別授業
- ・10/8(日) 記念講演会 本郷和人氏(東京大学史料編纂所教授)
- ・10/1(日) 韓国伝統楽器「チャング」ワークショップ
- ・10/21-22(土日) SAGATOCOスタンプラリー謎解きイベント
- ・10/28(土) 「黄金の茶室」特別体験イベント

2

## 令和5年度 展示活動

### 佐賀県立図書館連携展 城の一生

12月8日(金)～2月12日(月)

城をテーマに佐賀県立図書館の郷土資料や当館の資料を紹介。

### 名護屋城物語

3月15日(金)～5月12日(日)

豊臣秀吉が築城してから廃城後まで、肥前名護屋城のあゆみをたどります。



肥前名護屋城諸侯陣跡之図(当館蔵)

### 《令和6年度に向けて検討中》

### SAGA2024国スポ・全障スポ連携展

SAGA2024で馬術競技が行われる三木市が豊臣秀吉ゆかりの場所であることから、三木市の資料館と連携した展覧会の開催について検討中。

4



## 教育普及活動

### ○特別史跡「名護屋城跡並びに陣跡」 史跡探訪会

令和5年5月21日(日)

参加者数 96人

探訪場所 島津義弘陣跡、北条氏盛陣跡 他



### ○なごや歴史講座

学芸員による一般向けの講座

【R5年度のテーマ例】

- ▶武士のもてなし 一酒宴・連歌・茶の湯一
- ▶発掘された島津義弘陣跡
- ▶名護屋城上山里丸の草庵茶室復元に向けて



5

## 国際学術・文化交流事業

### ○韓国語講座

国際交流員による韓国語の講座

《前期》初級 5~9月 12回

《後期》中級 9~12月 13回予定



### ○第17回韓国語スピーチコンテストinなごや

スキット部門、スピーチ部門

10月22日(日) 開催予定



### ○日韓交流支援

名護屋小学校の韓国文化学習

武寧王生誕祭への協力 など



7

## 教育普及活動

### ○ナイトミュージアム2023

夜の名護屋城跡を学芸員の案内でめぐり、  
本丸での星空観察を行う。

8月19日(土)



### ○出前講座

公民館の市民講座や学校の授業等に学芸員が  
出向き講師を務める。

令和4年度実績:出張回数34回、対象者1,155人



### ○バーチャル名護屋城

- ◆再現CGを現地で見ることができるアプリの  
供用やタブレット端末の貸出。  
(平成27年4月~)

- ◆名護屋城跡では、タブレット端末を活用した  
ガイドツアーも実施。  
(ツアー実施:肥前名護屋城歴史ツーリズム協議会)



6

## 国際学術・文化交流事業

### ○晋州博物館との交流事業

大韓民国国立晋州博物館との間で締結している交流  
協定(平成14年度~)に基づき、展覧会・資料調査など  
事業に対して相互協力を行っている。

《令和4年度》

・R5.3/6-3/10実施

・調査成果はテーマ展や特別企画展で公表



洪浩然の出身地である慶尚南道山清郡を訪問

### ○倭城調査

文禄・慶長の役に際して築かれた「倭城」を  
晋州博物館や釜山博物館の協力を得て調査。

《令和4年度》

・R5.3/9実施

・調査成果は展覧会や保存整備事業に活用



釜山倭城の石垣修理事業を視察

8

## 博学協働

### ○唐津青翔高校との博学協働授業「日韓交流史」

通年で、毎週木曜日に実施。平成18年度からスタートし、今年度で18期生(7名)。フィールドワーク(現地見学)や発掘調査体験、韓国文化学習など



### ○唐津市立海青中学校

1年生を対象に、名護屋城についての講座を実施。



### ○唐津市立名護屋小学校

全学年を対象に、国際交流員による韓国文化学習を実施。

9

## 令和5年度 はじまりの名護屋城。プロジェクト

名護屋城跡・陣跡の価値を生かして文化観光の促進に取り組むプロジェクト  
県文化課、唐津市肥前名護屋城室と連携して取り組む

### ○草庵茶室の復元制作

令和6年3月23日(土)の第3回名護屋城大茶会で公開開始予定  
大茶会後は、名護屋城博物館で常設展示する予定



上山里丸草庵茶室跡復元想定図(外観)

### ○第3回名護屋城大茶会

令和6年3月23日(土)予定  
エントランスでの茶席、「黄金の茶室」特別体験 など

### ○歴史イベントでのPR

- ▶大阪お城フェス(大阪市) 令和5年8月
- ▶お城EXPO2023(横浜市) 令和5年12月



11

## 令和5年度 はじまりの名護屋城。プロジェクト

名護屋城跡・陣跡の価値を生かして文化観光の促進に取り組むプロジェクト  
県文化課、唐津市肥前名護屋城室と連携して取り組む

### ○「黄金の茶室」復元公開(令和4年3月27日～)

かつて名護屋城で使われた「黄金の茶室」を復元公開。  
(文化庁のLivingHistory(生きた歴史体験)促進事業を活用)

### 「黄金の茶室」体験プログラム

「黄金の茶室」での呈茶や学芸員の解説を行う有料プログラム。  
地元茶道団体、観光協会と連携して実施。



#### プログラム実施状況(令和4年度)

- ・参加者 71組 124名
- ・出発地 県内 45.5% 福岡県内 22.7%  
その他 31.8%(関東、関西、東北など)
- ・満足度 とても良かった 74.4%  
良かった 23.1%  
普通 1.3%  
少し不満 1.3%

10

## 常設展示リニューアルの計画・設計

「特別史跡名護屋城跡並びに陣跡」と「名護屋城にみる桃山文化」を中心に常設展示の一部リニューアルの検討を進めます。

### ○「特別史跡名護屋城跡並びに陣跡」コーナー

開館後30年の発掘調査成果を生かしながら、名護屋城跡・陣跡の価値や魅力を、さらに分かりやすく伝える内容に更新。

### ○「名護屋城にみる桃山文化」コーナー

茶の湯や能など、名護屋で培われた桃山文化を、より分かりやすく伝える内容に更新。

### ○周遊情報ブース

訪問可能な陣跡や見どころなどの情報を発信するブースを設置。



現在の展示(特別史跡名護屋城跡並びに陣跡)

12